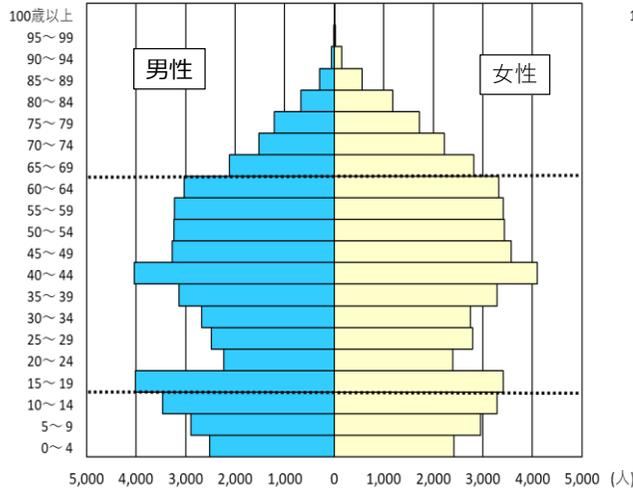


高山市の人口を分析してみよう

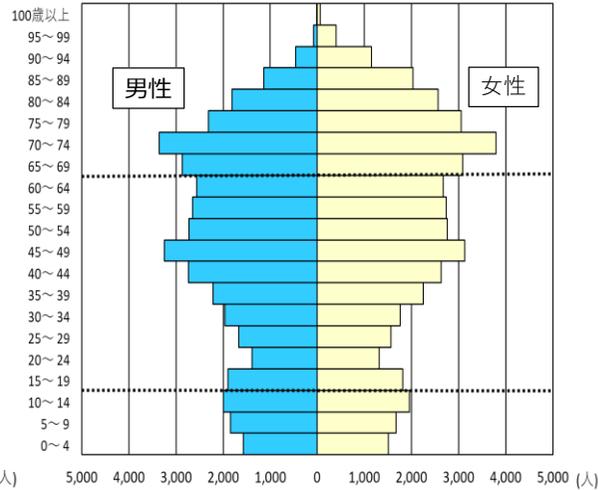
年 組 番 名 前

分析① 高山市の人口ピラミッドを分析しよう

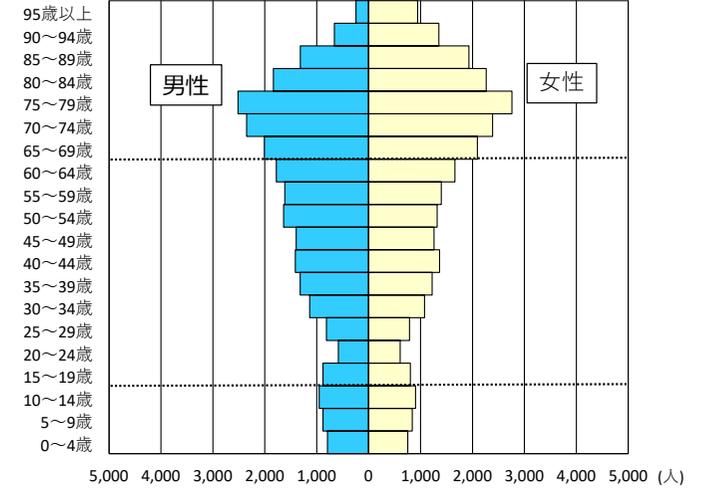
1990年人口ピラミッド（高山市）



2020年人口ピラミッド（高山市）



2050年人口ピラミッド（高山市）



出典：総務省「平成2年国勢調査」、「令和2年国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

・ 人口の多い年代は、 ¹方向に移動している。

若年人口の減少、老年人口の増加による。このような社会を、少子高齢社会という。

・ 人口の多い年代は、2020年現在、 ²歳代と ³歳代である。

第1次ベビーブーム世代と、その子世代に当たる第2次ベビーブーム世代によるものである。

・ 人口の少ない年代は、 ⁴歳代にある。

主に ⁵や ⁶を機に都市部に転出する人が多いためであると考えられる。

選択肢

- ア. 10
- イ. 20
- ウ. 40
- エ. 70
- オ. 高年齢
- カ. 低年齢
- キ. 進学
- ク. 就職
- ケ. 自動車の購入
- コ. 定年退職

